米に関するマンスリーレポート

新潟県版 令和２年３月

《今月の特集１》

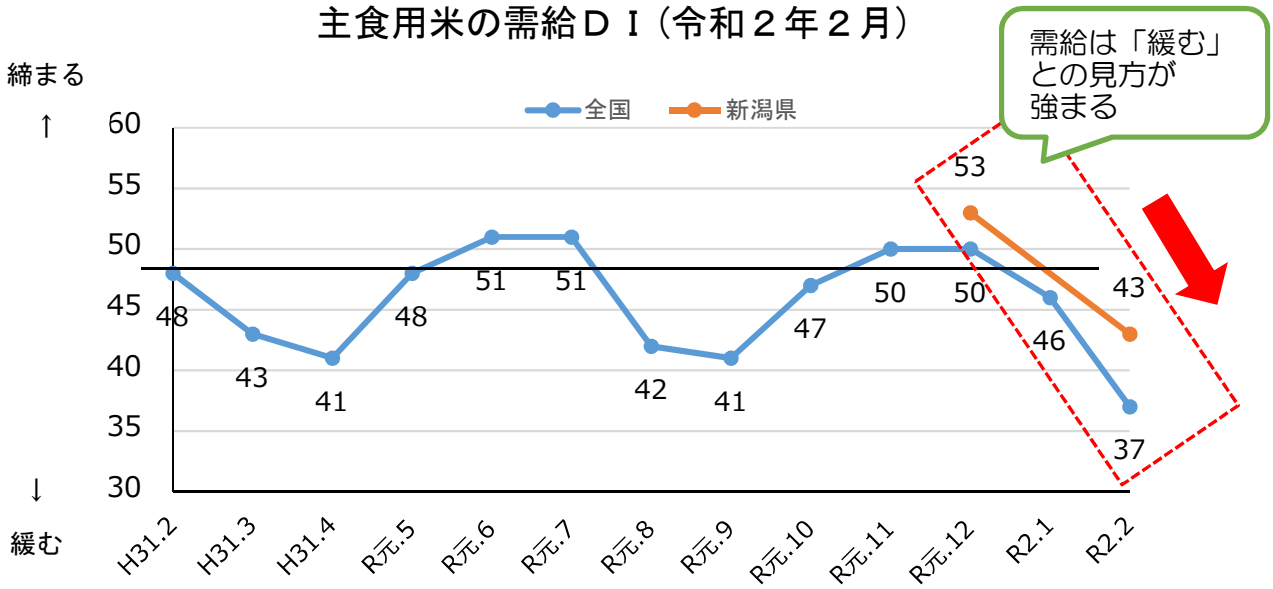
主食用米の需給は緩和基調に

(公社)米穀安定供給確保支援機構や本県の調査によると、今後の主食用米の需給は、全国・本県ともに「緩む」との見方が強くなっています。

また、国公表によると、令和２年１月末現在の民間在庫は、前年同時期を上回る結果となっています。

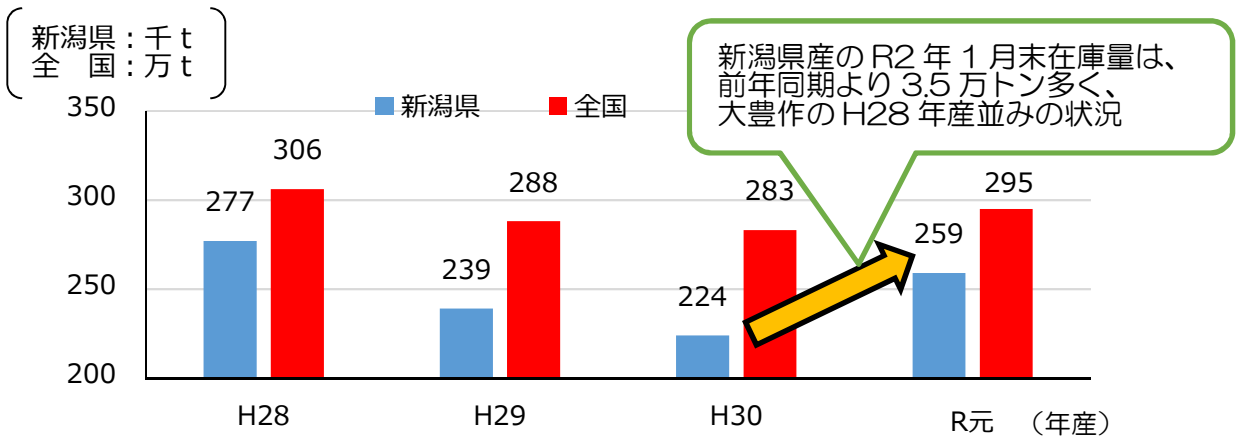
作柄等による価格変動に左右されない経営環境を整備するため、主食用米のは種前契約や複数年契約の取り組みを進めるとともに、需給適正化に向けて、加工用米等の非主食用米への誘導を図りましょう。

主食用米の需給ＤＩ（令和２年２月）



※　全国は(公社)米穀安定供給確保支援機構「米取引関係者の判断に関する調査結果(令和2年2月分)」、新潟県は県農産園芸課の「認定方針作成者の令和２年産作付動向等に関する調査結果（令和２年２月）」を基に作成

主食用米の民間在庫状況（各年１月末時点）



《今月の特集２》

令和２年産政府備蓄米の落札進む
主食用米の需給緩和見通しを反映か

令和２年産政府備蓄米については、３月５日に第３回入札が行われ、本県を含む21道県が県別優先枠全量を既に落札しています。これにより、全国での買入予定数量に対する合計落札数量の割合は 95％と、前年同時期の令和元年産（65％）と比べ30ポイント高く、落札が進んでいる状況です。

年産別の政府備蓄米県別優先枠の落札状況（第３回入札まで）

（単位：トン）

年産等		買入予定数量（県別優先枠のみ）①	合計落札数量（第3回入札までの落札量の合計）②	落札率 ③=②/①
令和元年	全国	209, 140	136, 216	65%
	新潟県	27, 800	20, 430	73%
令和２年	全国	185, 314	176, 014	95%
	新潟県	25, 149	25, 149	100%

全国、新潟県ともに、令和２年産は令和元年産に比べて落札率が30ポイント程度上昇した。

全国の主食用米の販売状況は、昨年11月以降低調に推移し、民間在庫も例年以上に積み上がっており、米穀機構や県の DI 調査でも、今後、主食用米の需給は「緩む」との見方が強まっています。

また、政府備蓄米の落札は前年より早いペースで進んでおり、県内の集荷業者へのインタビューでは、複数の業者から、「全国的な動きとして、２年産の需給緩和を想定して、政府備蓄米への取組意欲が高まっているのではないか」との声が聞かれました。

今後、全国的な需給緩和が懸念されており、本県においても引き続き、主食用米の事前契約の締結や非主食用米等の取組拡大等が必要な状況となっています。

《今月の特集３》

令和２年産の非主食用米等推進用のチラシ・ポスターを作成しました。

新潟県農業再生協議会と県は、関係団体とともに令和２年産の需要に応じた米生産に向け、推進チラシとポスターを作成しました。

チラシには、令和２年産の非主食用米等への支援策等を掲載していますので、取組の参考にしてください。

チラシ「非主食用米等の取り組みにより需要に応じた米生産をすすめましょう」

ポスター「非主食用米をつくりませんか？」

モデルは、農業タレントの田中彩貴（たなかさき）さんです。

ご自身も長岡市川口地域で農業に従事し、米や野菜を生産・出荷しています。

新潟米の販売状況

概況　元年産の新潟米は、販売比率が前年同時期を下回るとともに、令和２年１月末現在の民間在庫は前年より 3.5 万トン増加している。

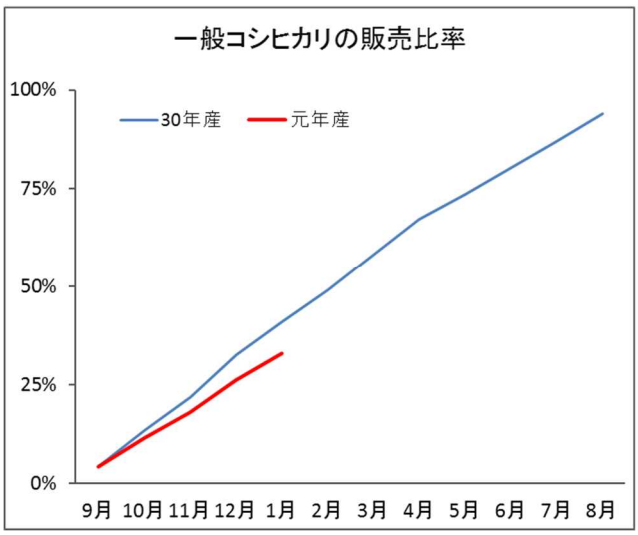
販売比率　元年産米の集荷数量に対する販売数量の割合（販売比率）は前年を下回っている。

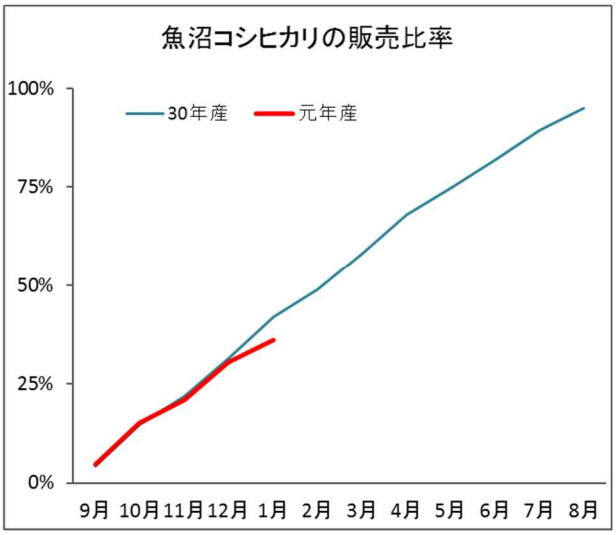
（１）一般コシヒカリ

１月時点の元年産一般コシヒカリの販売比率は、前年比８ポイント減の33％となり、４か月連続で前年を下回って推移している。

（２）魚沼コシヒカリ

１月時点の元年産魚沼コシヒカリの販売比率は、前年比６ポイント減の36％となり、３か月連続で前年を下回って推移している。





販売比率の推移

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	29年産	4%	10%	17%	25%	31%	39%	48%	57%	67%	76%	86%	94%
	30年産	4%	13%	22%	33%	41%	49%	58%	67%	73%	80%	87%	94%
	元年産	4%	11%	18%	26%	33%							
魚沼コシヒカリ	29年産	4%	15%	22%	32%	38%	44%	51%	60%	67%	75%	85%	93%
	30年産	4%	15%	22%	31%	42%	49%	58%	68%	75%	82%	89%	95%
	元年産	5%	15%	21%	30%	36%							
岩船コシヒカリ	29年産	2%	13%	21%	28%	35%	43%	53%	62%	71%	78%	86%	95%
	30年産	1%	14%	23%	31%	36%	45%	54%	67%	74%	80%	89%	98%
	元年産	2%	11%	16%	24%	29%							
佐渡コシヒカリ	29年産	3%	14%	21%	29%	38%	44%	52%	60%	69%	76%	86%	96%
	30年産	2%	18%	27%	36%	46%	52%	60%	67%	76%	81%	88%	94%
	元年産	3%	16%	22%	28%	35%							

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」
(注)平成29年産、30年産は、各月末時点の販売数量を翌年8月末の集荷量で除して算出。
令和元年産12月以前は国による比率算出が公表されなかったため、直近月の集荷量で除して算出。

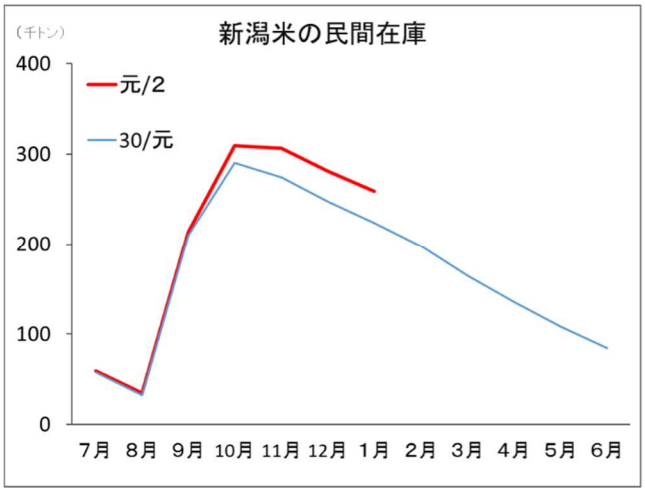
在庫状況

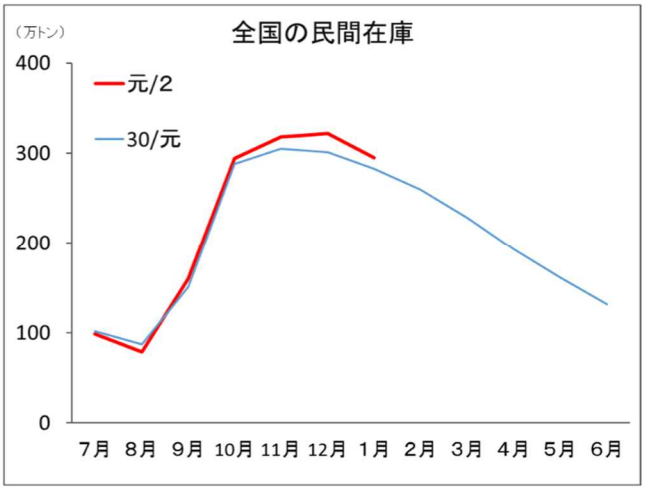
（１）新潟米

１月時点の新潟米の民間在庫（うるち米）は、前年比15.6％増の259千トンとなり、前年を７か月連続で上回った。

（２）全国

１月時点の全国の民間在庫（うるち米）は、前年比4.2％増の295万トンとなり、前年を５か月連続で上回った。





民間在庫の推移（うるち米）

（単位：新潟米は玄米千トン、全国は玄米万トン）

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟米	29/30	94	61	200	307	298	266	239	209	179	147	116	88
	29年産米	0	0	160	269	265	239	218	192	164	136	107	82
	1年古米（28年産）	89	59	39	38	32	26	21	16	15	11	9	6
	30/元	58	32	210	290	275	248	224	198	165	136	108	85
	30年産米	0	1	194	276	264	241	219	194	163	134	107	84
	1年古米（29年産）	53	29	15	13	9	6	4	3	2	1	1	1
	元/2	59	35	214	309	306	281	259					
	元年産米	0	1	194	293	294	273	253					
	1年古米（30年産）	58	34	19	16	12	8	6					
全国	29/30	108	88	155	283	315	311	288	263	234	201	167	134
	29年産米	1	15	104	241	282	288	270	249	223	192	160	129
	1年古米（28年産）	103	71	48	38	29	21	14	11	8	6	5	4
	30/元	102	87	151	288	305	301	283	260	228	193	162	132
	30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
	1年古米（29年産）	97	66	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
	元/2	99	79	160	294	318	322	295					
	元年産米	1	13	115	255	285	298	276					
	1年古米（30年産）	95	66	43	34	25	16	12					

資料： 農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

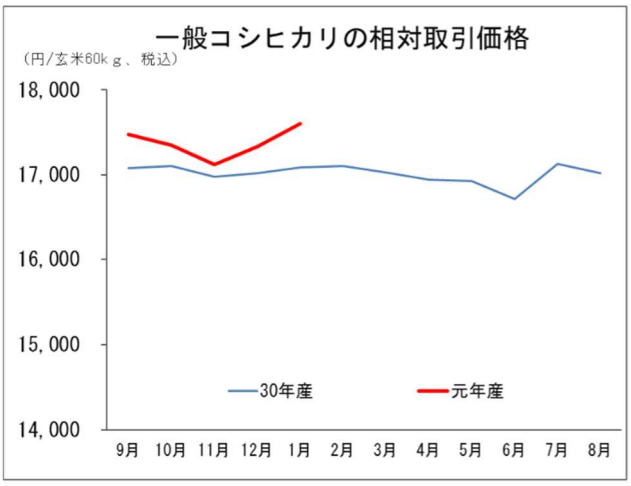
相対取引価格

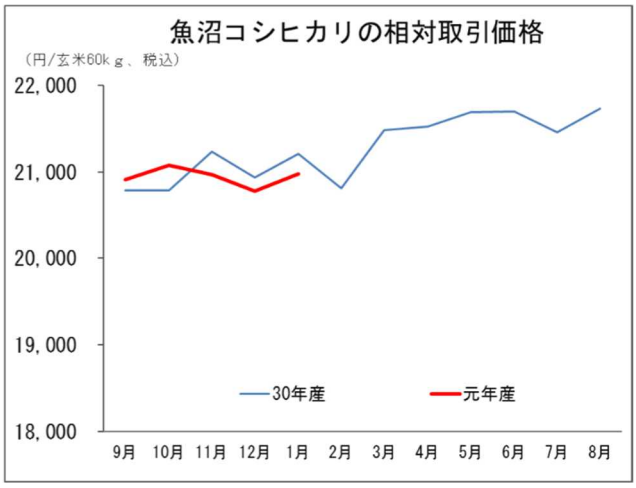
（１）一般コシヒカリ

１月時点の元年産一般コシヒカリの相対取引価格（１等）は、前月から270円上回り、17,604円（玄米60kg、税込）となった。

（２）魚沼コシヒカリ

１月時点の元年産魚沼コシヒカリの相対取引価格（１等）は、前月を198円上回り、20,980円（玄米60kg、税込）となっているものの、３か月連続で前年を下回っている。





相対取引価格の推移

（単位：円）

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	29年産	16,906	16,798	16,846	16,907	16,982	16,980	16,974	17,030	16,801	16,801	16,784	16,890
	30年産	17,081	17,106	16,975	17,021	17,090	17,109	17,027	16,944	16,929	16,718	17,130	17,020
	元年産	17,471	17,353	17,126	17,334	17,604							
魚沼コシヒカリ	29年産	20,600	20,703	20,700	20,578	20,640	20,767	20,902	20,956	20,987	21,072	20,945	21,010
	30年産	20,791	20,794	21,241	20,939	21,210	20,819	21,482	21,528	21,695	21,699	21,458	21,735
	元年産	20,919	21,085	20,971	20,782	20,980							
岩船コシヒカリ	29年産	17,289	17,429	17,479	17,339	17,452	17,352	17,455	－	－	－	－	－
	30年産	17,442	17,474	17,478	17,454	17,493	17,423	17,445	－	－	－	18,337	－
	元年産	17,811	17,917	17,962	17,948	18,101							
佐渡コシヒカリ	29年産	17,311	17,325	17,415	17,340	17,362	17,486	17,484	17,665	－	－	－	17,362
	30年産	17,487	17,830	17,476	17,493	17,420	17,349	17,458	－	17,510	－	17,743	－
	元年産	17,834	17,922	17,932	17,919	18,199							

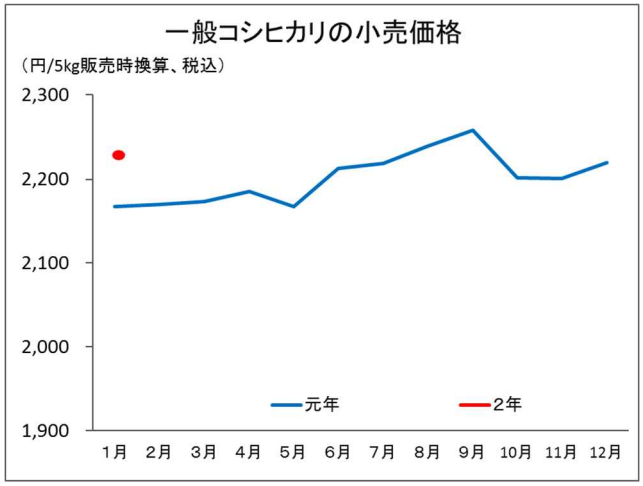
小売価格
(POS ﾃﾞｰﾀ)

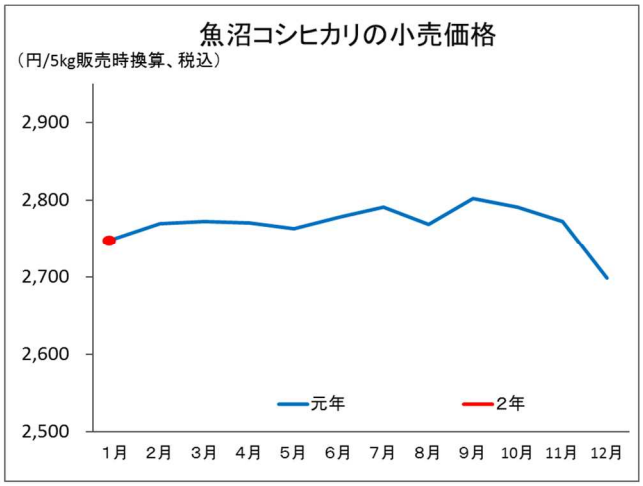
（１）一般コシヒカリ

１月時点の一般コシヒカリの小売価格は、前年産を上回っており、前月＋６円の2,226円（５kg袋販売時換算、税込）となった。

（２）魚沼コシヒカリ

１月時点の魚沼コシヒカリの小売価格は、前月52円の2,750円（５kg袋販売時換算、税込）となった。





小売価格（POSデータ）の推移

（単位：円）

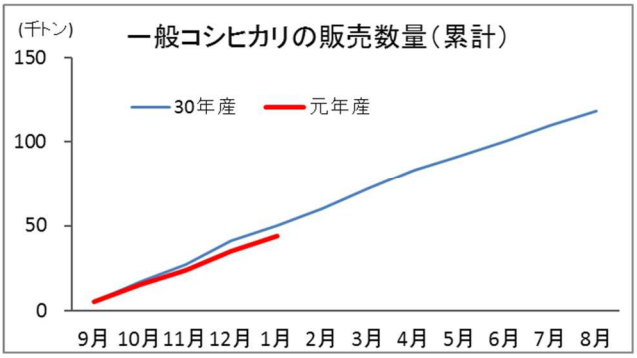
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般コシヒカリ	30年	2,172	2,140	2,159	2,156	2,151	2,143	2,134	2,158	2,157	2,171	2,146	2,173
	元年	2,168	2,170	2,174	2,186	2,168	2,213	2,219	2,239	2,258	2,202	2,201	2,220
	2年	2,226											
魚沼コシヒカリ	30年	2,830	2,839	2,825	2,812	2,783	2,830	2,806	2,782	2,807	2,776	2,764	2,743
	元年	2,750	2,770	2,772	2,771	2,763	2,778	2,791	2,769	2,802	2,791	2,772	2,698
	2年	2,750											
岩船コシヒカリ	30年	2,270	2,292	2,275	2,221	2,264	2,279	2,275	2,254	2,229	2,231	2,254	2,224
	元年	2,244	2,298	2,235	2,276	2,254	2,233	2,199	2,231	2,265	2,220	2,246	2,252
	2年	2,261											
佐渡コシヒカリ	30年	2,282	2,110	2,243	2,282	2,280	2,260	2,246	2,245	2,231	2,209	2,215	2,246
	元年	2,262	2,289	2,309	2,305	2,308	2,306	2,295	2,280	2,298	2,232	2,218	2,300
	2年	2,278											

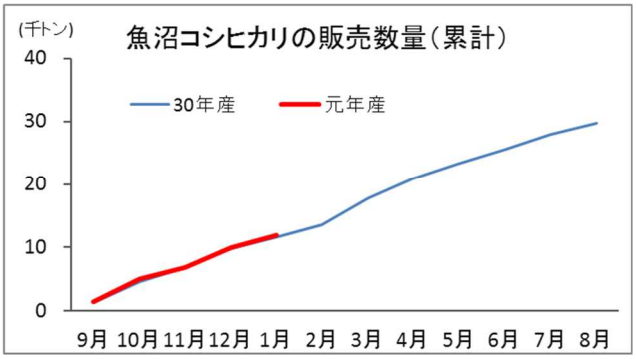
資料：農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

発行元：新潟県農林水産部農産園芸課
ＴＥＬ：０２５－２８０－５２９５
ＵＲＬ：https://www.niigatamai.info

資　料　編

販売状況





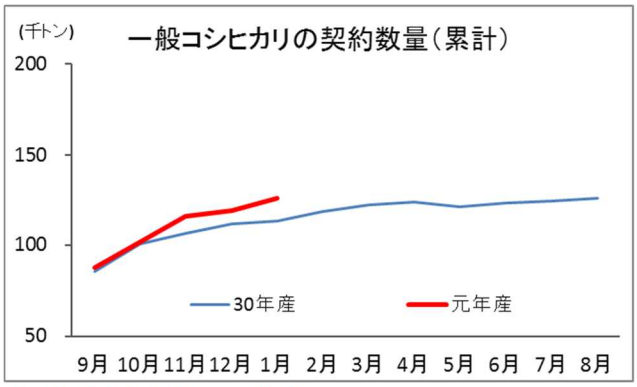
販売数量(累計)の推移

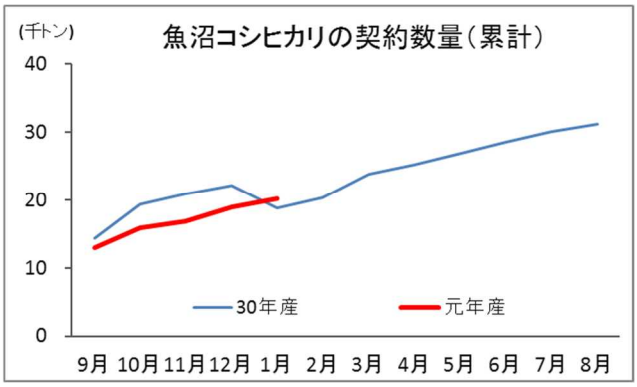
（玄米千トン）

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	29年産	5.1	14.6	23.5	35.2	43.3	55.3	68.1	81.2	94.6	107.6	121.4	132.6
	30年産	5.3	16.9	27.2	40.9	50.0	59.9	71.7	83.3	91.8	100.3	110.1	118.2
	元年産	5.5	15.2	23.8	34.8	43.7							
魚沼コシヒカリ	29年産	1.1	4.4	6.5	9.4	11.2	13.1	15.2	17.7	19.8	22.3	25.2	27.4
	30年産	1.3	4.6	6.8	9.8	11.7	13.6	17.8	20.9	23.3	25.6	27.9	29.7
	元年産	1.5	5.0	6.9	10.0	11.9							
岩船コシヒカリ	29年産	0.2	1.4	2.4	3.1	3.9	4.8	5.9	6.9	7.9	8.7	9.6	10.6
	30年産	0.1	1.5	2.4	3.2	3.7	4.7	5.6	6.9	7.7	8.4	9.5	10.2
	元年産	0.2	1.4	2.0	3.0	3.6							
佐渡コシヒカリ	29年産	0.4	1.9	2.9	4.0	5.1	6.0	7.1	8.1	9.4	10.3	11.7	13.0
	30年産	0.2	2.2	3.2	4.3	5.5	6.3	7.2	8.1	9.0	9.7	10.5	11.1
	元年産	0.4	2.3	3.2	4.1	5.0							

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」
(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

契約状況





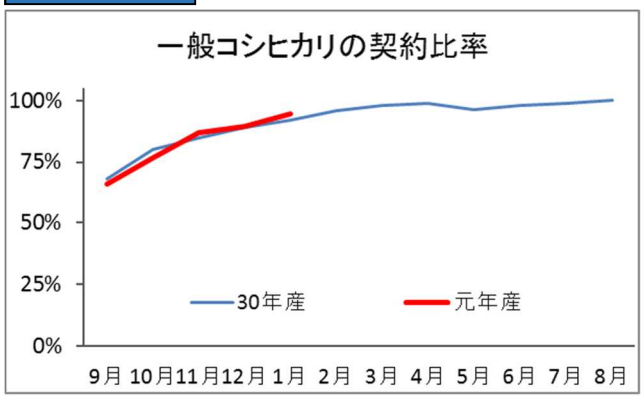
契約数量(累計)の推移

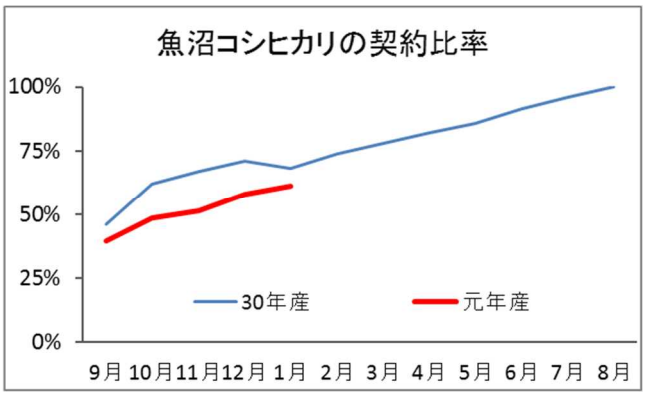
（玄米千トン）

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	28年産	94.8	100.7	103.8	112.0	116.6	127.6	143.8	152.7	157.0	158.4	159.8	162.2
	29年産	92.5	103.8	107.3	114.2	117.9	122.6	130.7	134.8	136.4	138.0	139.7	141.1
	30年産	85.7	100.5	106.4	111.5	112.9	118.2	122.0	123.3	120.9	122.8	124.1	125.5
	元年産	87.7	101.9	115.9	118.9	125.7							
魚沼コシヒカリ	29年産	12.7	19.5	20.9	22.6	23.7	24.4	25.1	25.7	26.4	27.3	28.4	29.1
	30年産	14.4	19.3	20.9	22.1	18.8	20.3	23.8	25.2	26.8	28.5	30.0	31.1
	元年産	13.0	15.9	16.9	19.0	20.2							
岩船コシヒカリ	29年産	10.1	10.1	10.1	10.3	10.4	10.7	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2
	30年産	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.2	10.4	10.4	10.4	10.4	10.6
	元年産	9.4	9.5	9.5	9.5	10.4							
佐渡コシヒカリ	29年産	11.9	12.0	12.1	12.2	12.4	12.9	13.2	13.5	13.5	13.5	13.5	13.6
	30年産	11.2	11.4	11.4	11.7	11.7	11.8	12.1	11.4	11.7	11.7	11.7	11.8
	元年産	10.9	11.1	11.3	11.6	12.3							

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」
(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

契約比率



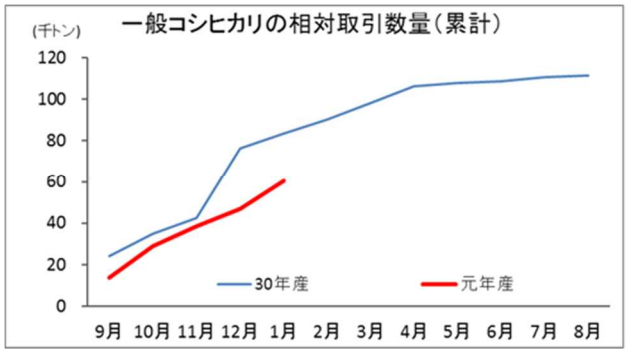


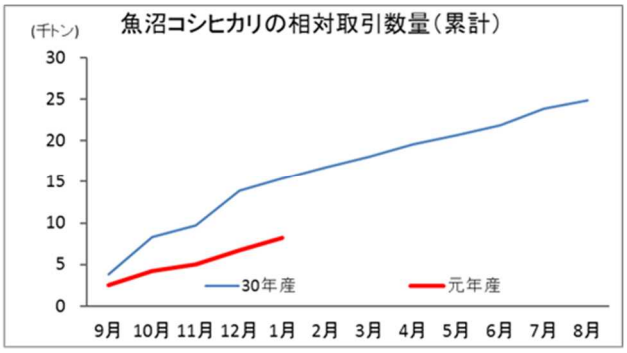
契約比率の推移

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	29年産	65%	73%	76%	81%	83%	87%	92%	95%	96%	98%	99%	100%
	30年産	68%	80%	85%	89%	92%	96%	98%	99%	97%	98%	99%	100%
	元年産	66%	77%	87%	89%	95%							
魚沼コシヒカリ	29年産	43%	66%	71%	76%	80%	82%	85%	87%	89%	92%	96%	98%
	30年産	46%	62%	67%	71%	68%	74%	78%	82%	86%	91%	96%	100%
	元年産	40%	48%	51%	58%	61%							
岩船コシヒカリ	29年産	90%	91%	90%	92%	93%	96%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	30年産	107%	107%	107%	107%	107%	107%	107%	101%	100%	100%	99%	102%
	元年産	75%	75%	75%	75%	83%							
佐渡コシヒカリ	29年産	88%	88%	89%	90%	91%	95%	97%	99%	99%	99%	99%	100%
	30年産	94%	96%	96%	98%	98%	99%	101%	95%	98%	98%	98%	99%
	元年産	76%	77%	78%	81%	86%							

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」
(注)平成29年産、30年産は、各月末時点の販売数量を翌年8月末の集荷量で除して算出。
令和元年産12月以前は国による比率算出が公表されなかったため、直近月の集荷量で除して算出。

相対取引数量





相対取引数量(累計)の推移

(玄米トン)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	29年産	26,315	40,574	53,260	65,185	85,828	94,165	109,598	118,046	122,441	123,694	124,707	125,309
	30年産	24,056	34,805	42,333	76,176	83,475	90,377	98,290	106,259	107,846	108,637	110,769	111,440
	元年産	13,585	28,777	38,610	46,717	60,441							
魚沼コシヒカリ	29年産	6,213	9,516	12,708	15,378	18,212	20,077	21,785	23,177	24,067	25,454	26,820	27,785
	30年産	3,859	8,262	9,672	13,887	15,353	16,786	18,050	19,543	20,650	21,836	23,879	24,848
	元年産	2,485	4,245	5,048	6,756	8,195							
岩船コシヒカリ	29年産	5,843	6,192	6,777	8,030	8,604	9,935	11,225	11,225	11,225	11,225	11,225	11,225
	30年産	4,244	5,391	5,932	8,509	8,762	9,678	10,833	10,833	10,833	10,833	10,833	10,833
	元年産	2,285	2,897	3,292	5,140	7,711							
佐渡コシヒカリ	29年産	3,789	5,401	6,211	6,948	10,956	11,973	12,945	13,236	13,236	13,236	13,236	13,370
	30年産	3,682	4,782	5,809	8,111	8,749	9,391	10,549	10,549	10,549	10,549	10,549	10,549
	元年産	2,224	3,752	4,330	7,065	8,412							

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」
(注1) 年度毎に調査対象者が異なる可能性がある
(注2) 相対取引契約がなかった又は相対取引量が100トン未満であり、価格の公表が行われなかった月については、
前月と同じ数量を記載した。

相対取引数量:出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用米の相対取引契約の数量